

# イスラエル経済月報（2018年1月）

在イスラエル日本国大使館（担当：経済班 松本理恵）

<目次>

イスラエルの動き（主な報道） .....	2
主要経済指標.....	5
1. 経済成長率（GDP）	
2. 消費者物価指数（CPI）	
3. 貿易（Export & Import of Goods）	
4. 失業率推移（Unemployment Rate）	
5. 為替推移（Exchange Rate）	
6. 公定歩合（Interest Rate）	
7. 外貨準備高（Foreign Reserve）	
8. 主要株価推移（TA35）	
日本-イスラエル 経済関係.....	12
サイバー NECがテルアビブ大学とインキュベーター新設	
自動車 ルノー・日産・三菱がCVC設立，テルアビブにも拠点	
小売 雑貨店「ダイソー」がイスラエル小売市場に進出	
自動運転 イスラエル企業11社，「自動運転 EXPO」に出展	
サイバー ジャコーレ，サイバー・バビロン社と提携	
教育技術 イスラエル企業主催の教育技術コンペで日本企業が優勝	
AI/IoT 千葉県，外資系企業誘致でイスラエル企業を招へい	
サイバー CyberTechにて日イスラエルサイバーフォーラム開催	
脳技術 メディアシーク，Myndlift社と協業	
サイバー サイバー拠点ゼハビ CEOの訪日講演録	
展示会・国際会議の今後の予定.....	15
農業 AgriTech（2018年5月8～10日，テルアビブ）	
原子力 原子力社会会議（2018年5月8～10日，ヘルツェリア）	
アドテク Video Ad（2018年5月15日，テルアビブ）	
電気 RAX（2018年5月15～17日，テルアビブ）	
バイオ MIXiii BioMed（2018年5月15～17日，テルアビブ）	
セキュリティ Warfare（2018年5月15～16日，テルアビブ）	
旅行技術 TravelTech Boodcamp（2018年6月10～14日，エイラット）	
サイバー CyberWeek（2018年6月17～21日，テルアビブ）	
ナノテク NANO.IL.2018（2018年10月9～11日，エルサレム）	
セキュリティ H L S & サイバー（2018年11月12～15日，テルアビブ）	

※本資料は、報道や政府発表、企業発表等の一般公表情報を基に作成しております。

## イスラエルの動き（主な報道）

（出典：報道）

- 1日 人口移民庁は、ハイテク人材確保のため労働ビザ要件を緩和する。イノベーション庁に認定されたハイテク企業はオンライン申請による数日での発行が可能となる。
- 1日 イスラエル運輸省は、10カ国と新たな航空輸送契約を締結。2018年にはチリ、ブラジルへの新たな直行航空路が発足し、ロシア、中国等各国への直行便も増える。
- 2日 輸出機構によれば、イスラエルの2017年輸出額は前年比5%増で、1,000億ドルを超える見込み。経産省の2020年目標を前倒し達成。欧州の経済回復が影響した。
- 2日 テルアビブ証券取引所(TASE)、民営化に向けメンバー企業からのTASE株買取りへ。証券局からTASE自身の株保有は認められておらず、外国取引所に売却を狙う。
- 2日 安息日(土曜日)の小売店営業を自治体が認めることを禁じる通称「スーパーマーケット法案」の最終投票が延期された。同法案はカフェや映画館等は除外している。
- 3日 IVC調査では、2017年のイスラエル企業Exitは112件230億ドル。大型買収のMobileye(153億ドル)とNeuroderm(11億ドル)を除いても前年比19%増と高い。
- 3日 当地最大手ハポアリム銀行と軍事大手IAIが、サイバーセキュリティ向けブロックチェーン分野で協力すると発表。安全な情報転送や利用者認証等の技術を開発する。
- 3日 エルアル航空は、格安ブランドUPを廃止。代わりに観光客向けプランを①便・座席変更・荷物預入不可、②便変更有料/座席変更・荷物預入可、③全て可の3種に。
- 3日 2017年の新車納入台数は281,563台で、前年比1.8%減。6年続いた上昇が止まったが、引き続き高水準。台数は、ヒュンダイ、 KIA、トヨタ、ス柯达の順に多い。
- 3日 OECDがイスラエル税務当局の業績評価を実施。国際企業100社超がBEPSガイドラインの一環として調査票を送付された。当局が企業側から評価を受けるのは初。
- 3日 国内11位の法律事務所Shiboletと、28位のRaved Magriso Benkelが合併して、国内5位の新事務所が誕生。ここ数年、国内の大手法律事務所は合併が続いている。
- 4日 エルアル航空は、第4四半期にテルアビブ-シリコンバレー間の直行便を開設する。「ビジネス客の取り込みを考える上でサンフランシスコは戦略的に重要な都市だ」。
- 4日 ラスベガスのCES展示会で、自動車チップメーカーValensが既存の20倍の伝送速度を有するソリューションを、Foresight社が自動運転車用ビジョンを発表予定。
- 4日 テクニオン大学と宇宙庁は、2018年後半に共同でナノ衛星3基を打ち上げると発表。打上げはオランダの専門会社が担当。600kmの高度で1年間軌道を周回する。
- 4日 加ボンバルディア社によれば、イスラエル鉄道はエルサレム-テルアビブ高速鉄道用の2階建て客車54両を1億2,600万ドルで購入。2020年8月までに納品予定。
- 4日 国防軍が、大規模データ分析で司令官の意思決定を助ける3060部隊について公表。2014年に設立され、約400人(徴兵・職業半々)が活動。産・学とも連携している。
- 7日 IKEAベエルシェバ店が2月27日に開店する。国内4店舗目。22,000平米で家庭用品等8,000品目を扱い、食事も提供する。開設前に地域で240人が雇用された。
- 7日 トヨタ系ファンドの投資を受け、名古屋に拠点を開設したAutotalks社が、米国の展示会CESで、世界で初めてDSRC規格に対応した車車間通信技術を発表した。

- 7日 TEVA 経営陣とペタティクワ本社労働組合は、本部職員 560 人につき、退職金を上乗せすることで退職に合意。労組は分裂して交渉しており、交渉力が弱まっている。
- 7日 糖尿病在宅ケアキット開発の GlucoMe 社は、印アポロ病院グループと戦略的提携。世界の糖尿病の中心地と言われるインドで、政府の在宅ケア政策に組み込まれる。
- 8日 税当局は、今後数か月間で Google や Facebook 等のネット大手に関する評価を行う。当局は、これまで法人税を納めてこなかった国際企業に課税すると述べている。
- 8日 ダイヤモンド取引所が、デジタル暗号通貨発行へ。ダイヤ取引量の 25%を担保とする。暗号通貨やビットコインの貿易量が増加し議会財務委員会の注目を集めている。
- 8日 エルアル航空の新社長に、現副社長のゴネン・ウシンキン氏が内定。テルアビブ大で経済学士及びMBAを得た元空軍パイロットで、2004年からエルアル社に勤める。
- 8日 財務省が 2019 年予算案を閣議に提出。総額 4,794 億 NIS で教育省が最多。国債費が前年比 1,000 億 NIS 増加した。赤字目標は GDP 比 2.5%から 2.9%に引上げ。
- 9日 ハンガリーの格安航空 WizzAir が、テルアビブ-ウィーン間の直行便を 6 月に開通。週 4 便で片道 59.99 ユーロ〜。同社はベングリオンから欧州 9 都市に路線を持つ。
- 9日 議会は、商店の安息日営業を禁じる「スーパーマーケット法案」を 58 対 57 で可決。ネタニヤフ首相は可決後「連立合意に基づく賛成。何も変わらないだろう」と発言。
- 9日 インテルは、ラスベガス CES 展示会で、イスラエル拠点が開発した新チップを発表。WiFi を 40%高速化し、ネットワークを最適化する。バッテリー寿命も伸びる。
- 10日 モービルアイのシャシュア CEO は、ラスベガス CES 展示会で、2018 年に 25 の新システムを立ち上げると発表。2017 年は製品搭載車数が倍増した飛躍の年だった。
- 10日 カッツ運輸大臣は、エルサレム-テルアビブ高速鉄道が 3 月 30 日に開通すると発表。両市間を 28 分で移動できる。当初 3 カ月は 30 分間隔、その後 20 分間隔で運行。
- 10日 14,000 人の大規模レイオフを進めるテバ社が、管理職の給与を半減させることを決めた。30 億ドル経費削減計画の一環として、レイオフと合わせ議論されたもの。
- 11日 フルグ中銀総裁は、シェケルが「3.50NIS/ドル」を割ったことについて、アルゴリズムを用いて投資を行う投機的投資家が、シェケルをつり上げていると述べた。
- 11日 ネタニヤフ首相は、グローブス主催ビジネス会合で「財務大臣と共に米国に続く減税を考えていたが、下げ幅を当初の議論より大きくすることを検討中」と述べた。
- 11日 独占禁止委がエルアル航空とイスラエアーの合併案を却下。国内・国際線の両方で競争環境に害を及ぼすと判断した。エルアル側はこれを不服として再説明を予定。
- 14日 ネタニヤフ首相がインドを訪れ、昨年イスラエルを訪れたモディ首相に歓迎された。石油/ガス開発、スタートアップ、航空、サイバー、人材育成等の協力が合意される。
- 14日 テルアビブ証券取引所(TASE)が香港、シンガポール、トロントの各取引所と、重複上場に合意。現在 TASE 時価総額の 40-60%はニューヨーク及びロンドンとの重複。
- 14日 TEVA の株価は、シュルツ新 CEO 体制下で上昇中。昨年 11 月頭に底を打って以降、現在までにおよそ倍増し、22.1 ドルに。TEVA の現在の時価総額は 224 億ドル。
- 14日 シェケル高(対ドル)が進み、2011 年以来初めて 1 ドル 3.40NIS を下回った。中銀フルグ総裁は、アルゴリズム投資により過度に高く評価されていると懸念を示した。
- 14日 ムーディーズが TEVA の格付を「Baa3 stable」に格下げ。「コスト削減プログラムは評価できるが、長期的な収益減退の中で、執行リスクは大きい」と評価した。

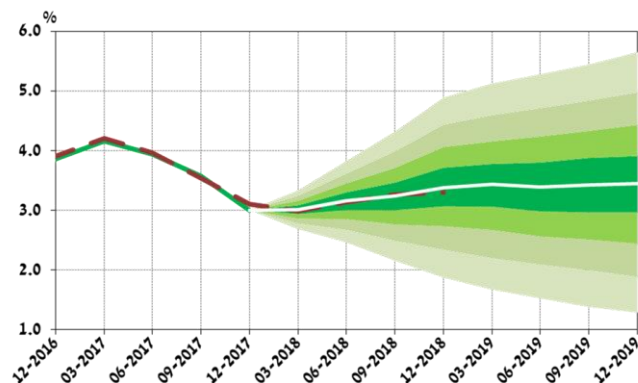
- 16日 中央銀行が、アルゴリズムを用いた投機的な為替取引に対抗すべく、市場に介入していると発表。規模は事後公表だが、最近の取引日だけで数億ドルと見られる。
- 16日 議会の財務委員会が、首相や閣僚の給与引上げを議論している。民間の平均給与に連動して議員歳費が上がり、野党党首の歳費が大臣給与を超えたことがきっかけ。
- 16日 イスラエルケミカル社の株式 13.8%を保有していたカナダ肥料大手 Potash 社が、同業他社との統合に伴い、全株式をイスラエル及び外資系企業グループに売却した。
- 17日 イスラエルスタートアップの 2017 年調達額は 52.4 億ドル。記録的巨額だった前年より更に 6%増えた。Cybereason, Via, Lemonade, Skybox など大型案件続く。
- 17日 サイバーセキュリティ大手・米パロアルト社が、テルアビブに 200 人規模のサイバーセンターを新設。既存の買収先と協働する。米国外で唯一の R&D 拠点である。
- 18日 女性実業家によるブロックチェーン技術向けベンチャーキャピタルが創設された。金融出身アジア氏と技術出身モヤル氏で、既に 7 社 1,500 万ドルを投資している。
- 19日 マイクロソフトイスラエルの新 CEO が決定。20 年勤めたヨラム・ヤアコビ氏に代わり、創業者でセキュリティ部門を主導してきたアサフ・ラパポート氏が就任する。
- 19日 高級アジアンレストラン ZEPRA が、牛肉料理 4 種に豚肉を使っていたと訴えられていた件で、疑惑は否定したものの顧客への無料追加サービスの提供を約束した。
- 22日 ラマトガンのダイヤモンド取引所敷地内に、新たに 3 棟のビル建設が承認された。うち 2 棟は 50 階建ての構想で、商業施設やアパート、学生寮として用いられる。
- 22日 カハロン財務大臣が、一部製品に対する関税撤廃令に署名した。衣料品、繊維製品、照明器具、家電、冷蔵庫、冷凍庫、暖房、ストーブ、香水などが広く対象となる。
- 23日 ベングリオン空港の利用者数が増えている。2018 年には 2,300 万人を超えると見られ、2019 年には 2,500 万人を超えて「大規模空港」に分類される見込みだ。
- 23日 今冬、エイラットへの観光客数は 69%増となる見込み。観光省の補助金によって、エイラットへの直行便は、この 3 年で週 4 から週 40~50 便へと大幅増加した。
- 25日 2017 年はイスラエルへの観光が好調。外国人宿泊客 1,060 万人で前年比 23%増。ホテル稼働率は直近 10 年で最高レベル。他方イスラエル人は海外に旅行していた。
- 28日 GM 開発センターはイスラエルの公道で、高レベルの自律走行システムを備えたキャデラックの試作品を開発している。運輸省のチーフサイエンティストが明らかに。
- 29日 中国に買収されたゲーム大手 Playtika 社が、4 億ドルの投資ファンドを創設した。イスラエルのモバイルやデジタル、エンタメ技術に対して投資を行っていく。
- 30日 ブルガリアがイスラエル産ガスを欲している。ペトコバ・エネルギー大臣がイスラエルを訪問し、ギリシャと協力してパイプラインを引く計画を明らかにした。
- 30日 イスラエル電力が、タマルガス田と値引き交渉中。2012 年契約に基づき米国物価上昇率に連動させて単価を上げてきた結果、\$6/BTU と相場より高くなっている。
- 30日 テルアビブ大学が、研究室での基礎研究成果を実際の臨床の場に応用する「トランスレーショナル医療」の研究所を新たに立ち上げると発表。製薬研究を加速させる。
- 31日 1 月のイスラエルスタートアップ調達額は 2.6 億ドル。2017 年の調達総額が 52.4 億ドル、2016 年が 48 億ドルであったことを考えると、今年は低調になりそうだ。
- 31日 IBM がベエルシェバにサイバーセキュリティ研究拠点を立ち上げ。米国外で最大規模となる。同社サイバー部門は立ち上げ 6 年で 20 億ドルを稼ぐ活発な部門である。

# 主要経済指標

## 1. 経済成長率（GDP）

### ● 中央銀行が 2018 年の GDP 成長率を 3.4%と予測

10日、イスラエル中央銀行研究部門は、マクロ経済予測を発表。同予測によれば、**イスラエルの GDP 成長率は 2018 年 3.4%、2019 年 3.5%**と見込まれる（右図）。イスラエル中央銀行では先進国の経済成長を 2018 年 2.2%、2019 年 2.0%と見ている。世界経済の回復に伴い、イスラエルの輸出も引き続き増加すると見られる。2019 年 1 月に自動車税制の変更が予定されていることから、自動車の前倒し購入が見込まれ、2018 年の成長率に反映されている（自動車を除く 2018 年の成長率は 3.0%）。



2018 年末時点での**インフレ率は 1.1%**、2019 年末には 1.4%と見られる。この予測は、物価上昇率がインフレターゲットに向かって緩やかに上昇することを示している。国内の財・サービスインフレは労働市場からの圧力で加速される一方、競争の増加と政府の生活費削減対策によって緩和される。イスラエルの公定歩合は、**第 1 四半期から第 3 四半期まで現在の 0.1%が維持され、その後第 4 四半期に 0.25%に引き上げられる**であろう。

出典：イスラエル中央銀行 (<http://www.boi.org.il/en/NewsAndPublications/PressReleases/Pages/10-1-18Forecast.aspx>)

### ● イスラエルの債務残高対 GDP 比、初めて 60%を下回る

2017 年は、イスラエルが初めて EU の「マーストリヒト基準」（EU が加盟国にユーロ導入基準として求めた財政基準）を満たした記念すべき年となった。イスラエルの債務残高対 GDP 比は 59.4%となり、史上初めて 60%を下回った。地方政府債務を含めると 61.1%。

低下の主な要因は、2017 年にイスラエルが 3%の経済成長を実現した一方で、カハロン財務大臣が大規模な税収増を政府支出増額に利用しないと決めたことである。加えて、シエケルが対ドルで上昇したことや、政府債務の未払利息が継続的に減少したことが影響した。

政府債務残高の対 GDP 比率は、イスラエルの財務健全性と、国の信用格付を決定する重要な指標である。前述のマーストリヒト基準では、財政赤字の対 GDP 比 3%未満、債務残高の対 GDP 比 60%未満を求めており、60%を下回るとは象徴的な意味を有している。格付機関大手 S&P は最近、イスラエルの格付予測を「ポジティブ」に変更しており、近く格付引上げが期待される。

イスラエルは 2003 年以降一貫して、債務残高対 GDP 比の引き下げに取り組んできた。同時に、エコノミストの中には、ネタニヤフ首相とカハロン財務大臣が計画中の大幅減税が行われることを考えると、今後数年間比率を引き下げ続けるのは難しいとの見方もある。

出典：報道・グローブス紙 (<http://www.globes.co.il/en/article-israels-debt-gdp-ratio-falls-below-60-1001220616>)

## 2. 消費者物価指数 (CPI)

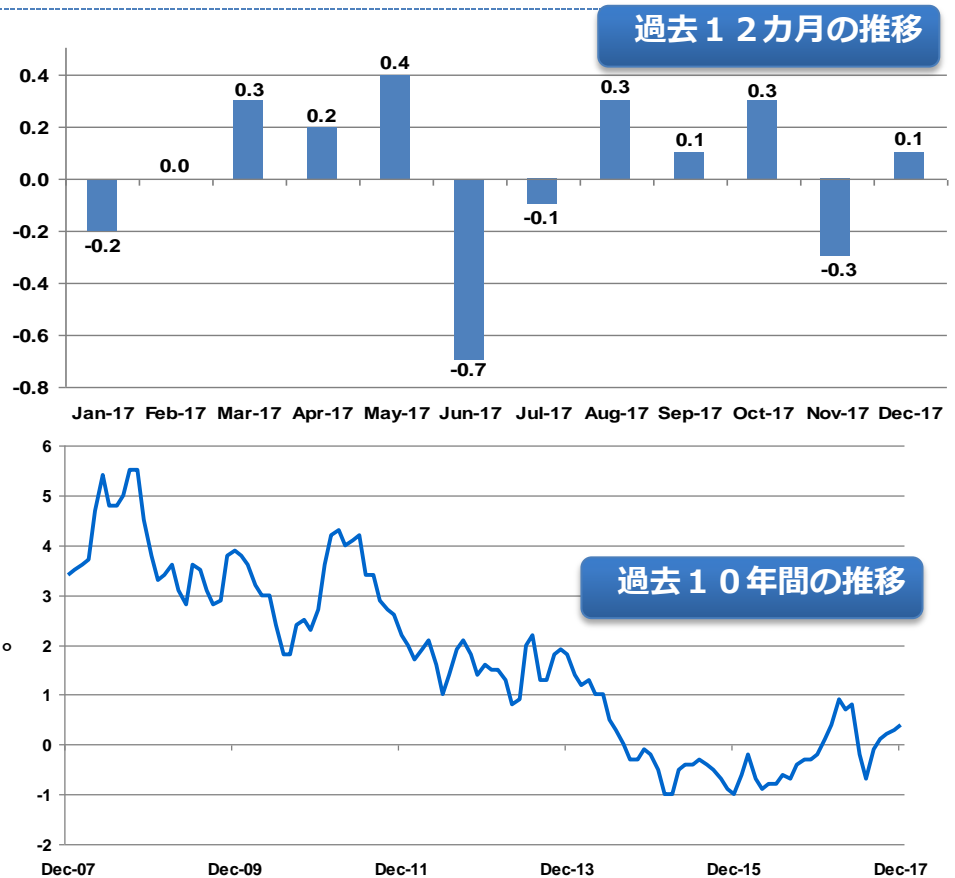
- 12月期のCPIは0.1%上昇。2017年全体では1.2%上昇した。

2017年12月期の消費者物価指数は0.1%上昇した。

12月期に価格上昇が著しかった製品は、衣料・靴(4.3%)や輸送(0.6%)。逆に低下が著しかった製品は生野菜(6.4%)、文化・娯楽(1.3%)、家具(1.1%)である。

2017年全体を通じた物価上昇率は1.2%であり、住宅価格を除いた物価指数は変化がなかった。

出典：イスラエル中央統計局  
([http://www.cbs.gov.il/reader/newhodoot/hodaa\\_template\\_eng.html?hodaa=201810012](http://www.cbs.gov.il/reader/newhodoot/hodaa_template_eng.html?hodaa=201810012))



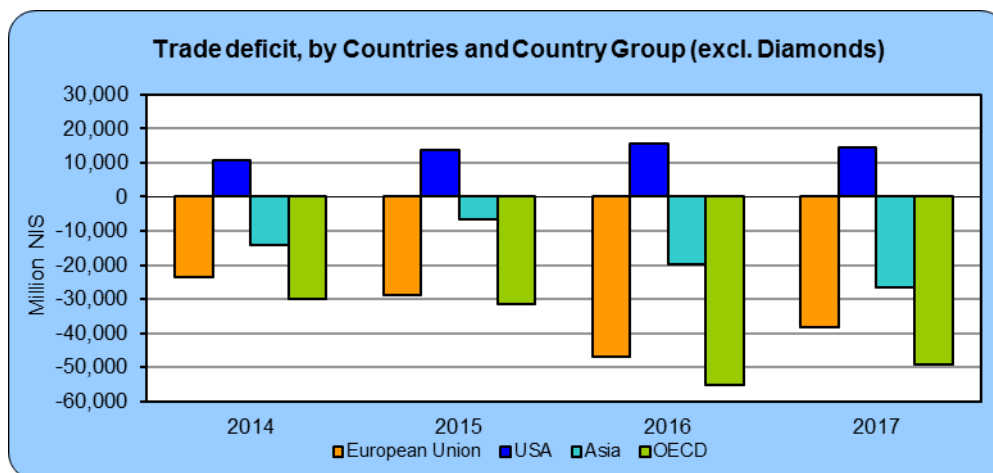
### 3. 貿易 (EXPORT & IMPORT OF GOODS)

- 2017年の貿易は輸出入ともに減少。貿易赤字は8.8%拡大した。

中央統計局の発表によれば、2017年の貿易概況(2016年比)は以下のとおりであった。

- ・ 物品輸入は2.8%減少(船舶, 航空機, ダイヤ, 燃料除く)  
(耐久消費財3.1%減, 消費者物品は4.0%減, 燃料は22.0%増)
- ・ 物品輸出は3.9%減少(船舶, 航空機, ダイヤ除く)  
(ハイテク輸出は5.6%減)
- ・ 貿易赤字は8.8%拡大(物品のみ)

地域別に見ると、EU向けは輸出増・輸入減となり対EU赤字は18.8%減少したのに対し、対米国は輸出入共に減少(赤字は微減)。対アジアは輸出大幅減(18.5%)・輸入増となり貿易赤字が拡大。特に輸出が多かったのは米, 英, 中, 蘭, 独, 仏であり、輸入が多かったのは米, 中, スイス, 独, 英, 蘭であった。(ここまで及び図表はダイヤモンド除く)



(※左から **EU(オレンジ)**, **米国(青色)**, **アジア(水色)**, **OECD(黄緑)**)

出典：イスラエル中央統計局・2017年貿易概要 ([http://www.cbs.gov.il/reader/newhodaot/hodaa\\_template\\_eng.html?hodaa=201816008](http://www.cbs.gov.il/reader/newhodaot/hodaa_template_eng.html?hodaa=201816008))  
イスラエル中央統計局・2017年国別貿易状況 ([http://www.cbs.gov.il/reader/newhodaot/hoda\\_a\\_template\\_eng.html?hodaa=201816015](http://www.cbs.gov.il/reader/newhodaot/hoda_a_template_eng.html?hodaa=201816015))

- 2017年のダイヤモンド貿易は輸出入ともに約12%減少。

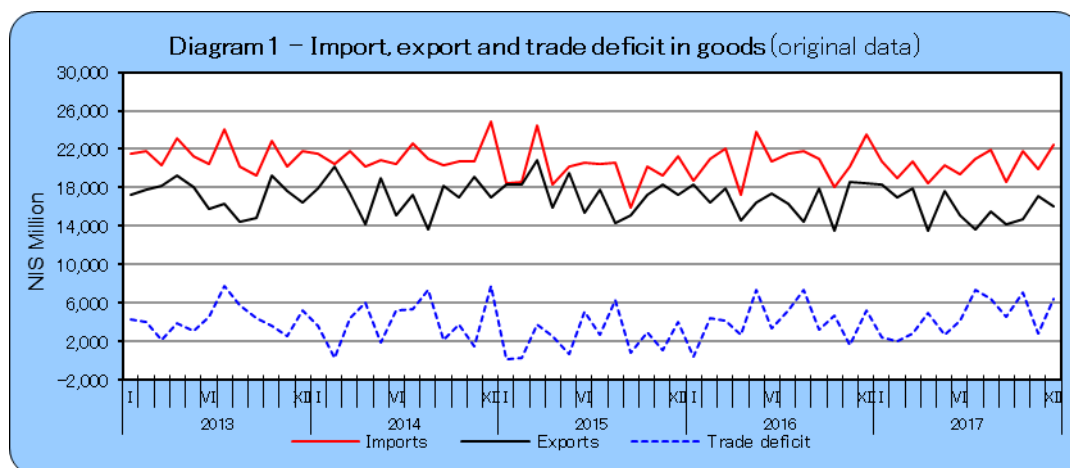
2017年のダイヤモンド輸出は合計530億NISで、前年比11.9%減となった。主な輸出先は米国(39%)、香港(25%)、ベルギー(12%)、スイス及びインドであった。

ダイヤモンド輸入は242億NISで、前年比11.7%減となった。主な輸入元はベルギー(20%)、インド(14%)、米国、香港、ロシア及びスイスであった。

出典：イスラエル中央統計局・2017年貿易概要 ([http://www.cbs.gov.il/reader/newhodaot/hodaa\\_template\\_eng.html?hodaa=201816008](http://www.cbs.gov.il/reader/newhodaot/hodaa_template_eng.html?hodaa=201816008))  
イスラエル中央統計局・2017年国別貿易状況 ([http://www.cbs.gov.il/reader/newhodaot/hoda\\_a\\_template\\_eng.html?hodaa=201816015](http://www.cbs.gov.il/reader/newhodaot/hoda_a_template_eng.html?hodaa=201816015))

● 2017年12月期の貿易赤字は64億NIS。ハイテクは年率13.3%減

2017年12月期の物品輸入は225億NIS、物品輸出は160億NISであり、貿易赤字は64億NISとなった。物品輸入は直前3カ月間で年率8.0%増加した。分野別に見ると、原材料輸入が14.5%、耐久消費財が9.2%、消費者物品が2.8%上昇した。物品輸出は直前3カ月間で年率4.7%減少した。ハイテク物品が13.3%、準ハイテク物品が15.6%、準ローテク物品が51.4%、ローテク物品が1.9%の減少であった。準ローテクの大きな減少は、金属製品輸出がここ数か月大きく伸びていたことの反動によるもの。



(※ — : 輸入, — : 輸出, - - - : 貿易赤字)

出典：イスラエル中央統計局・2017年貿易概要 ([http://www.cbs.gov.il/reader/newhodaot/hodaa\\_template\\_eng.html?hodaa=201816008](http://www.cbs.gov.il/reader/newhodaot/hodaa_template_eng.html?hodaa=201816008))

イスラエル中央統計局・2017年国別貿易状況 ([http://www.cbs.gov.il/reader/newhodaot/hoda\\_a\\_template\\_eng.html?hodaa=201816015](http://www.cbs.gov.il/reader/newhodaot/hoda_a_template_eng.html?hodaa=201816015))

(注：中央統計局より) イスラエル税関が輸入データ処理システムを変更したことにより、2018年1月の発表データには誤りが含まれていたり、事後の改定幅が通例より大きくなる可能性があります。予め御了承ください。

## 4. 失業率推移 (UNEMPLOYMENT RATE)

● 2017年(通年)の失業率平均は4.2%。ハイテクで働く労働者は全体の9%。

中央統計局は、2017年(通年)の失業率平均は4.2%であり、2016年の4.8%から0.6%低下したと発表した。性別で見ると、男性は4.1%、女性は4.3%(いずれも前年比0.6%減)であった。

15歳以上人口におけるユダヤ人の失業率は4.1%(男性4.2%、女性4.1%)であったのに対し、アラブ人の失業率は前年から1.4%減少するも、5.0%(男性4.0%、女性7.0%)に留まった。

地域別に見ると、エルサレム地区5.1%、北部地区5.0%、ハイファ地区4.8%、中央地区3.5%、テルアビブ地区3.7%、南部地区4.6%となり、都市部の失業率が低くなっていることが見て取れる。人口10万人以上都市の中では、ラマトガン市及びレホボット市が2.8%と最も低く、リシオン・レツィオン市の3.4%、ホロン市の3.5%が続いた。一方で、失業率が高かった都市は、超正統派ユダヤ教徒の中心地として知られるブネイ・ブラク市(6.2%)を筆頭に、アシュドッド市(5.8%)、 Beit Shean市(5.5%)が続いた。

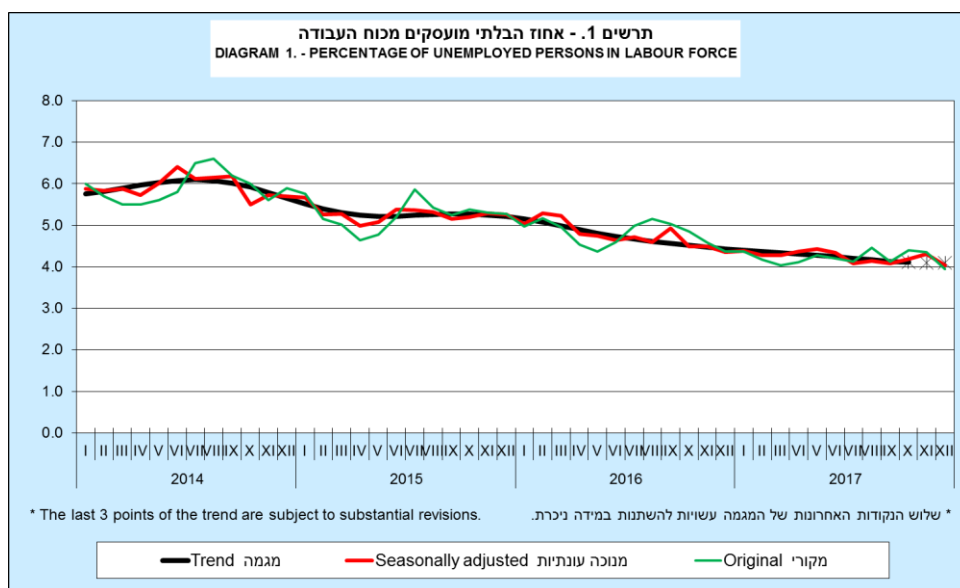
出典：イスラエル中央統計局 ([http://www.cbs.gov.il/reader/newhodaot/hodaa\\_template\\_eng.html?hodaa=201820029](http://www.cbs.gov.il/reader/newhodaot/hodaa_template_eng.html?hodaa=201820029))



## ● 2017年12月期の失業率は4.0%

中央統計局は、2017年12月期の失業率は4.0%であり、2017年11月期と比べ0.3%減少したと発表した。性別で見ると男性は3.9%（前月比0.4%減）、女性は4.2%（前月比0.1%減）となった。

15才以上人口における労働人口は403.4万人、うち被雇用者数は387.1万人（男性203.6万人、女性183.5万人）となった。労働参加率は64.1%で、前月修正値から0.2%上昇。



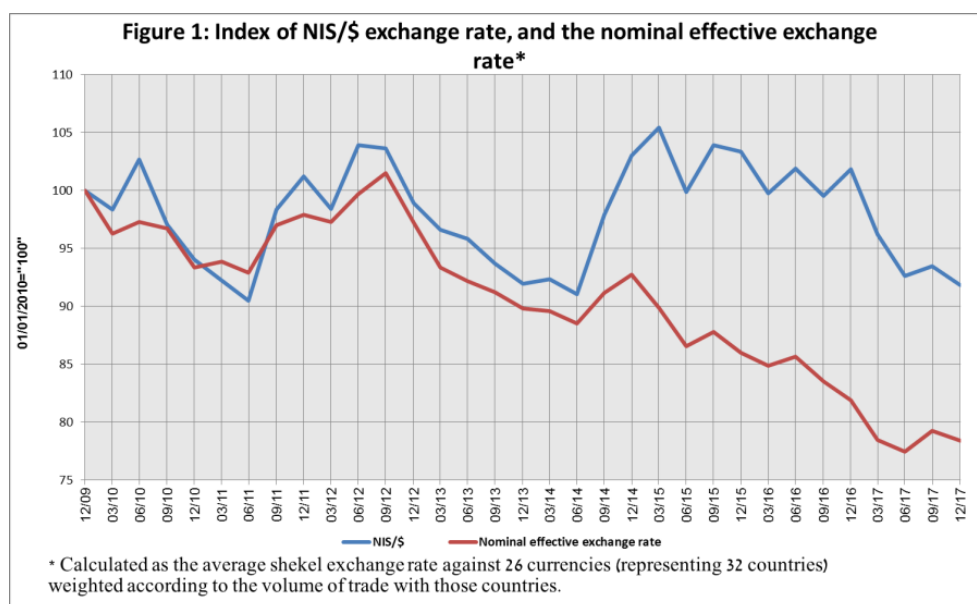
出典：イスラエル中央統計局 ([http://www.cbs.gov.il/reader/newhodaot/hodaa\\_template\\_eng.html?hodaa=201820029](http://www.cbs.gov.il/reader/newhodaot/hodaa_template_eng.html?hodaa=201820029))

## 5. 為替推移 (EXCHANGE RATE)

### ● 2017年4Qにシェケルは対ドル1.8%、対ユーロ0.1%上昇

中央銀行の発表によれば、2017年第4四半期に、シェケルは対ドルで1.8%、対ユーロで0.1%上昇した。また、同時期に実効為替レートは1.1%上昇した。

外国為替市場における取引額は、第4四半期3,930億ドル（第3四半期と比べ190億ドル減少）となり、一日辺り平均取引額は8%減少して63億ドルとなった。



(※ — : シェケル/ドル, — : 実効為替レート)

出典：イスラエル中央銀行 (<http://www.boi.org.il/en/NewsAndPublications/PressReleases/Pages/11-1-2018.aspx>)

## 6. 公定歩合 (INTEREST RATE)

### ● 1月、公定歩合は0.1%で据置き (2015年3月以来の低水準)

1月10日、イスラエル中央銀行は、公定歩合を0.1%という低水準に据え置くことを決定した。2015年3月以来の低水準が続いている。

中央銀行金融委員会は、据置きの理由について次のとおり述べた。「前回の公定歩合決定から、インフレ環境に特筆すべき変化はなく、利率を据え置くこととした。インフレは、政府による経済への競争性導入努力による物価低下の影響を受けており、また現在まで累積したシェケル高にも影響されている。賃金上昇やエネルギー価格上昇、住宅賃料の上昇などが、インフレ率を目標値に近付ける要因となるだろう。」

次回の改訂発表日は、2月26日。

出典：イスラエル中央銀行 (<http://www.boi.org.il/en/NewsAndPublications/PressReleases/Pages/10-1-18-InterestRate.aspx>)

## 7. 外貨準備高 (FOREIGN RESERVE)

### ● イスラエルの外貨準備高、記録更新続く。

中央銀行による7日の発表によれば、2017年12月末時点の外貨準備高は、前月比9.31億ドル増加し、過去最高を更新する1,130億ドルに到達した。現在、外貨準備高はGDPの33.2%を占める。12カ月前の外貨準備高は984億ドルであった。

上昇の要因は、政府による外貨購入 (1億ドル)、準備金総額の再評価 (6億ドル)、海外からの政府移転 (1.72億ドル)、民間移転 (5,900万ドル) である。

シェケルは継続的に上昇しているが、中央銀行の外貨購入はわずか1億ドルに留まった。

出典：イスラエル中央銀行 (<http://www.boi.org.il/en/NewsAndPublications/PressReleases/Pages/07-1-18.aspx>)  
報道・グローブス紙 (<http://www.globes.co.il/en/article-foreign-exchange-reserves-rise-to-record-113b-in-2017-1001219018>)

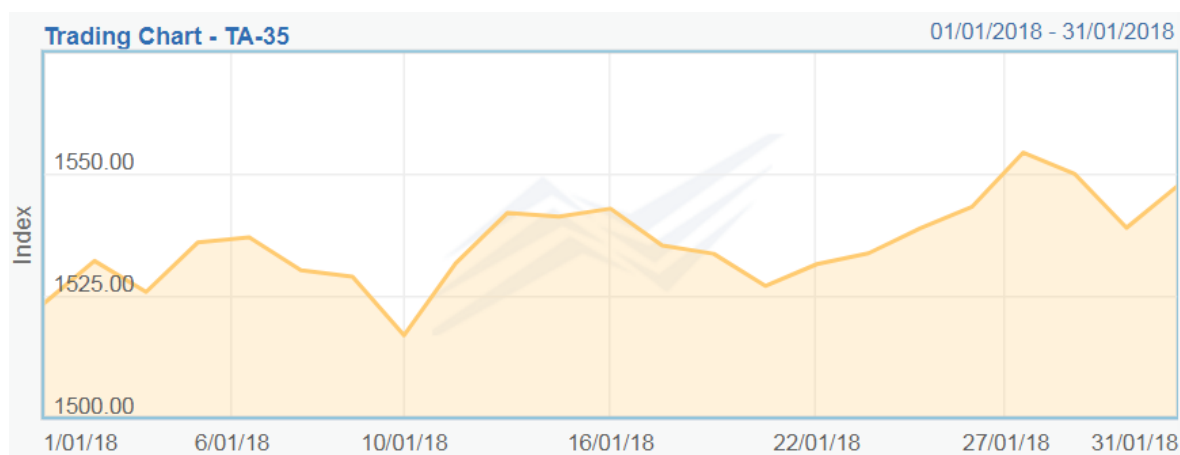
## 8. 主要株価推移 (TA35)

### ● 1月のテルアビブ証券取引所 (TASE) 関連ニュース

21日, TASEは自身への戦略的投資家を探している。TASE株保有者に対して行った調査によれば, 株式の71.7%が売却可能な状態。今後数か月かけて投資家探しを行う。

28日, TASEは, 新たに6種の指標を発表。うち4つは格付ベースで, 他の2つは分野別(銀行&保険, 不動産)である。月末をもってTASEの指標改革は完了となる。

### ● 月間推移



### ● 年間推移



出典：テルアビブ証券取引所 (<http://www.tase.co.il/eng/pages/homepage.aspx>)

## 日本-イスラエル 経済関係

(出典：各社等発表，報道)

### サイバー NEC がテルアビブ大学とインキュベーター新設

NEC は、テルアビブ大学及び同大学のベンチャー投資機関（TAU ベンチャーズ）と協力して、サイバーセキュリティ分野のスタートアップを対象とした新たなインキュベータープログラム「AlphaC」を立ち上げる。

AlphaC のオフィスは、テルアビブ大学内に設置される。1 月中に、サイバーセキュリティ分野で活動するアリーステージのスタートアップから 10 社を選定し、選定されたスタートアップは 3 カ月間のインキュベーションプログラムに参加することになる。参加企業は、企業パートナーの支援が受けられるほか、大学のリソースへのアクセスができるようになる。

出典：報道・グローブス紙 (<http://www.globes.co.il/en/article-japans-nec-and-tel-aviv-university-set-up-incubator-1001217724>)

### 自動車 ルノー・日産・三菱が CVC 設立，テルアビブにも拠点

世界最大級の自動車メーカーであるルノー・日産・三菱連合は、10 億ドルの CVC ファンドを立ち上げた。出資比率はルノー 40%、日産 40%、三菱 20% である。

同 CVC は、電化、自律運転、ネットワーク、人工知能など「ニュー・モビリティ」に関連する分野に投資する。同ファンドは初年度にスタートアップに 2 億ドルを投資すると見られている。活動のフォーカスは、シリコンバレー、パリ、横浜、北京及びテルアビブである。

出典：報道・TimesOfIsrael (<https://www.timesofisrael.com/renault-nissan-mitsubishi-sets-up-1-billion-fund-for-auto-tech/>)

### 小売 雑貨店「ダイソー」がイスラエル小売市場に進出

イスラエルのユニオングループは、イスラエルにおける日本の小売チェーン「ダイソー」の店舗運営を手掛ける。ユニオングループは、服飾大手 H&M のフランチャイズ事業や、トヨタ車及びレクサス車の輸入代理事業などを手掛ける当地大手企業。

ダイソーイスラエル 1 号店は、今夏オープン見込みだ。

出典：報道・グローブス紙 (<http://www.globes.co.il/en/article-japans-daiso-stores-to-enter-israeli-retail-market-1001220949>)

### 自動運転 イスラエル企業 11 社，「自動運転 EXPO」に出展

1 月 17～19 日、東京ビッグサイトで行われた「オートモーティブ ワールド 2018」内で「第 1 回 自動運転 EXPO」が開催され、イスラエルパビリオンが出展した。同パビリオンでは、自動運転の関連技術を手掛けるイスラエル企業 11 社が出展し、各社の製品やデモを披露した。

出典：報道・EETimes Japan (<http://eetimes.jp/ee/articles/1801/18/news085.html>)

## サイバー ジャコーレ, サイバー・バビロン社と提携

イスラエル企業と日本企業をつなぐコンサルティングサービスを提供するジャコーレ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：平戸慎太郎、以下ジャコーレ）は、2018年1月18日（木）付で、イスラエル軍サイバー特殊部隊出身のセキュリティ企業 Babilon LTD（本社：イスラエル テルアビブ、CEO：Tal Binder、以下バビロン）と提携した。テクノロジーの脆弱性調査やサイバーセキュリティ強化支援サービスを提供開始する。

さらに、ジャコーレ社はテルアビブ市内にイスラエルオフィス（イスラエル現地法人 JAKORE VENTURES IL LTD）を設立。日本企業がイスラエル視察時に活用することを想定しており、日本企業のイスラエル理解の機会を増やすとともに、取引の拡大を目指す。

また、外部顧問として、元イスラエル経済産業高官の Amit Lang 氏を起用した。

出典：ジャコーレ社プレスリリース (<https://www.jakore.com/pr-20180118>)

## 教育技術 イスラエル企業主催の教育技術コンペで日本企業が優勝

イスラエルの教育技術インキュベーター MindCET が主催する世界最大の EdTech スタートアップ・コンペティション「The Global EdTech Startup Awards」が、1月23日に英国のロンドンで開催された。The Global EdTech Startup Awards は、その年の最も有望な EdTech スタートアップを決めるコンペティション。

世界 70 カ国以上の国・地域から 2000 社以上の EdTech スタートアップがエントリーしていたが、勉強ノートの共有アプリ「Clear」を提供する日本企業アルクテラスが、初参加で総合優勝を果たした。アルクテラスが提供する Clear は、ユーザー同士で手書きの勉強ノートを共有しあえるアプリ。ユーザーは公開された英語や数学、日本史などのノートを見て、まとめ方の参考にしたり、学習に活用したりできる。

出典：報道・CNET (<https://japan.cnet.com/article/35113881/>)

## AI/IOT 千葉県, 外資系企業誘致でイスラエル企業を招へい

千葉県は、人工知能や次世代医療機器開発など新たな産業創出拠点としての整備が進む柏の葉において、AI・IoT に関連した外資系企業を招聘する事業をジェット口と共同で実施する。

日本の超高齢社会に高い関心を寄せるヘルスケア関連企業を中心として、世界 6 か国・地域から 8 つの企業と 2 つの研究機関を招へい。イスラエルからは、高齢者向けコンパニオンロボットを開発するイントゥイション・ロボティクス社（Intuition Robotics, Inc.）が招へいされ、ロイ・アミール CEO が来日した。

出典：千葉県商工労働部企業立地課プレスリリース (<https://www.pref.chiba.lg.jp/rich/gaishi-yuuchi/syouhei2018.html>)

## サイバー CYBERTECH にて日イスラエルサイバーフォーラム開催

1月30～31日、テルアビブにてサイバーセキュリティ技術の見本市「CyberTech」が開催された。日本からの参加者は過去最多の約 130 人で米国に次ぎ 2 番目。（→次頁へ続く）

30日には、会場内にて日本関連イベント「ジャパン・イスラエル・サイバーフォーラム」が開催され、「サイバー分野の産業協力」や「日・イスラエルの共同研究」をテーマにパネル討論が行われた。

出典：サイバーテック公式ウェブサイト (<https://www.cybertechisrael.com/israel-japan-cyber-forum-3012018>)

## 脳技術 | メディアシーク, MYNDLIFT 社と協業

株式会社メディアシーク（本社：東京都港区、代表：西尾直紀、以下「メディアシーク」）は、最新の BrainTech（脳神経科学）を活用したサービス開発において、世界的に高い評価を有する Myndlift Ltd.（本社：イスラエル、代表：Aziz Kaddan、以下「Myndlift」）と協業契約を締結し、日本市場での BrainTech を活用したコンシューマー向けサービスの開発と普及推進におけるパートナーシップについて合意した。

メディアシークは、同社が推進する BrainTech 関連事業の一環として、Myndlift が提供する BrainTech 活用サービスを日本市場向けに提供するとともに、同社の BrainTech 関連ビジネスの強化を進めていく方針だ。

出典：メディアシーク社プレスリリース (<https://www.mediaseek.co.jp/corporate/notice/4094/>)

## サイバー | サイバー拠点ゼハビ CEO の訪日講演録

1月11日、ネタニヤフ首相のイニシアチブによって南部ベエルシェバに構築中のサイバーセキュリティ拠点「サイバースパーク」から、ロニ・ゼハビ CEO が訪日して講演した「Security Vision Tokyo」（2016年9月6日）の講演録が公開された。

ゼハビ CEO は「Cyber Security Park とイスラエルのセキュリティ立国戦略」と題してイスラエルのユニークで新しいサイバーエコシステム事例について説明。「イスラエルにおいては、企業体をつくるだけでなく、日本市場との協力が目的にある。インキュベーターや投資家、企業とのコラボレーションを求めている。さまざまなレベルでコラボレーションができるだろう」として、日本企業の参加を促した。

出典：BP-Affairs ウェブサイト (<https://bp-affairs.com/foresight-insight/2018/01/security-vision-r-onizehavi.html>)

## 展示会・国際会議の今後の予定

※イベント会議の詳細情報については、各イベント事務局のウェブサイトを御覧ください。

※日本からお越しになる方には、現地企業との個別アポイント等、各種サポートをさせていただきますので、御連絡ください。ぜひ大使館にもお立ち寄りください。

### **農業** AGRITECH（2018年5月8～10日，テルアビブ）

農業関連技術の国際展示会。製造，マーケティング，研究開発など，農業に関わる多様な企業が参加する。「イノベーションパビリオン」も設置され，イスラエルにおける最先端のイノベティブな農業技術が紹介される。

<http://agritechisrael.org>

### **原子力** 原子力社会会議（2018年5月8～10日，ヘルツェリア）

原子力医療と放射線防護分野の国際会議で，特に医学における放射線防護に着目した多様なトピックをカバーする。放射線防護関連のセッションは9日に集中する予定。

<http://ins-conference.com>

### **アドテク** VIDEO AD（2018年5月15日，テルアビブ）

プログラマブル動画に関する年次カンファレンス。昨年は700人以上，350社以上の参加があった。今年はアドテクでのブロックチェーン利用，女性リーダーパネル等を取り上げる。

<https://www.facebook.com/Video-Advertising-Israel-Video-trends-Conference-173236119749873/>

### **電気** RAX（2018年5月15～17日，テルアビブ）

電気工学，制御，計測，自動化，空気圧，照明システム，エネルギー及びエネルギー効率化などの分野を扱う国際展示会。隔年開催で，今回が第25回。例年数千人が参加している。

<http://www.stier.co.il/rax/en/>

### **バイオ** MIXIII BIOMED（2018年5月15～17日，テルアビブ）

ヘルスケアやライフサイエンスの将来について議論する国際会議・展示会。今年はデジタルヘルス，次世代腫瘍治療，ブレインヘルス，個別化診断・治療，遺伝子治療，ナノ医療，アカデミアから産業へ，産先端医療機器技術，臨床試験技術と創薬加速化，などのテーマを取り上げる。

<http://kenes-exhibitions.com/biomed/>

## **セキュリティ** WARFARE（2018年5月15～16日，テルアビブ）

イスラエルディフェンス社が主催，IICC（インテリジェンス・遺産と記憶センター）が共催する「複雑で変化する環境における挑戦及び機会」に関するカンファレンス。国防総省が協力しており，ガラント住宅建設大臣（安全保障閣議メンバー）及びカツツ諜報兼運輸大臣が参加する。

<http://warfare.israeldefense.co.il>

## **旅行技術** TRAVELTECH BOODCAMP（2018年6月10～14日，エイラット）

エイラット市等が設立したビジネス支援組織「エイラットハブ」が主催する，旅行技術に関するスタートアップ向けイベント。5日間のブートキャンプ形式で，メンターからの指導を受けてビジネスや法制度，グローバル旅行産業の投資態度等について学び，ピッチを行う。

<https://www.eilathub.co.il/eilat-hub-innovel-travel-tech-bootcamp-2018/>

## **サイバー** CYBERWEEK（2018年6月17～21日，テルアビブ）

テルアビブ大学が主催するサイバーセキュリティに関する学術会議。一週間にわたり，メイン会場での学術会議に加え，ラウンドテーブルやパネルディスカッションなど多様なサイドイベントが開催される。

<https://cyberweek.tau.ac.il/>

## **ナノテク** NANO.IL.2018（2018年10月9～11日，エルサレム）

イスラエルの国家ナノテクイニシアチブ（INNI）と，イスラエル各大学のナノテクセンターが共同で開催する，ナノテクノロジー分野の国際会議・展示会。経済産業省と外務省が後援する。

<http://nanoilconf.com/>

## **セキュリティ** HLS & サイバー（2018年11月12～15日，テルアビブ）

イスラエル輸出国際機構が主催する，物理セキュリティ（HLS）及びサイバーセキュリティに関する国際展示会。隔年開催で，前回は160社が出展し，80カ国以上から計5,000人の来場があった。

<http://israelhlscyber.com>